

【図解でわかる「マンガでわかる技術文書の書き方」の内容（その2）】

「内容が“明確に”伝わる技術文書の書き方」を使うときの条件について図解で解説したものを次頁に示します。

「内容が“明確に”伝わる技術文書の書き方」を使うときの条件があります。それは、**技術文書として書くべきこと（読み手に伝える内容）が頭の中にあること**です。例えば、業務報告書に書く内容が頭の中にありその内容を「**内容が明確に伝わる業務報告書**」として書くときに使うのが「内容が明確に伝わる技術文書の書き方」です。

「図解でわかる『マンガでわかる技術文書の書き方』（その1）」^{注1)}の中で「**内容が明確に伝わる技術文書**」を書くうえで必要な4項目について解説しました。この4項目に基づき、**技術文書として書くべきことを内容が明確に伝わる技術文書として書きます**。4項目とは、**技術文書として書くべきことを内容が明確に伝わる技術文書に変換するための考え方（書き方）**です。

注1)：「図解でわかる『マンガでわかる技術文書の書き方』（その1）」の資料を参照のこと

以 上

